

高畠高生の活躍

2月12日、本校の総合学習室で行われた東京大学フィールドスタディの活動報告会の様子が山形新聞に掲載されました。

記事には、2年次の渡部結大くんのコメントが紙面に紹介されています。



同大2年の福田彩華さん
(20) 写真右と中井一心

自治体が抱える地域課題への解決策を提案する同大の事業「FS（フィールドスタディ）」の一環で、東大生5人が町を訪れている。高畠高の3年生が地元の魅力を探る授業「高畠ゼミ」の受講生と一緒に、昨年度から活動している。

高畠高生と一緒に文化祭でカフェを開き、外部に学校の魅力を伝えたことを発表した。

高畠高×東大生 魅力発信さらに

文化祭活動を報告

高畠町の高畠高の存続に向けた活動に取り組んでいる東京大の学生が12日、同高で活動報告会を開いた。高畠高生と一緒に文化祭で

さん(21) 同左が、同高1、2年の生徒約90人に向けて発表した。高畠ゼミ生と一緒に同校文化祭でカフェを開き、地元企業の商品を販売したり、交流サイト(SNS)でPRしたりしたことを紹介した。「今後も文化祭に力点を置いた活動

をしていきたい」と述べた。同高2年渡部結大さん(17)は「地域と学校の魅力を伝えるためにどんな活動をしているのか知ることができた。自分も高畠ゼミに入って東大生と交流したい」と話していた。

(菊地健介)

令和7年2月18日(火)「山形新聞」から